

*** ある日の育児日記から ***
 **** (3) 佐藤 和代 ****



娘の圭が八か月の時、私は仕事を再開しました。以来、圭は保育園っ子です。

働く母親に共通の悩みは、忙しい時に限って子どもが病気になること。母親の気持ちがある方の方を向いていないのを、敏感に感じとるからなのでしょう。先日、保育園から職場に電話があり、「圭ちゃん、熱があります」と言われた時も、ああ、ここ三、四日忙しかったから…と納得して、あまり心配もなかったのです。早退↓保育園↓小児科と、お決まりコースを巡って、翌日にはもう平熱。やっばりね。

ところが、今度は私の親知らずがはれて、痛み出しました。呼吸したように、圭は夜になるとまたぐずり始めます。

とにかく平熱なのだし、私も歯医者へ行きたいし、仕事もたまっているしで、まだ機嫌の悪い圭を保育園に行かせて二日目。また職場に電話が。「圭ちゃん、耳だれが出ています」——今度は飛びあがりそうになりました。中耳炎?! さぞ耳が痛かったでしょうに、機嫌が悪いのは



圭は1歳8か月。耳鼻科がキライで(おたれまゝ?)大変!

精神的なものだとタカをくくって、気がつかなかったなんて…。ごめんね、ごめんね、とつぶやきながら、保育園まで全速力!